



感動いっぱい、夢いっぱい

強い心の 北谷小

学校だより

令和元年10月1日
吉川市立北谷小学校
吉川市高富857番地
TEL 048-982-5158
FAX 048-984-5273
児童数 456名

〇〇の秋

校長 小林 智樹

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、半袖から長袖へ、そして上着の必要な季節へと移ろってまいりました。この季節「〇〇の秋」という言葉をよく聞きます。「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」等々、何をするにも絶好の気候だということなのでしょうね。北谷小のスローガンに「本大好き 元気なあいさつ 外遊び」があるので、今回は「読書」についてお話します。

本を読むことはとても良いことです。想像力が豊かになり、論理的な思考力も高まります。知識が広がる、ものの見方が豊かになる、集中力が高まるなど、他にもメリットは見つかるでしょう。何といても、本を読むと楽しい気分になり、心が安らくなります。私が小学生の頃は、怪人二十面相やアルセーヌルパンのシリーズ（ポプラ社）を夢中で読んでいました。椋鳩十の動物ものも好きでした。

私の息子や娘が小学生になると子供たちが読んでいる本を読むこともありました。『エルマーのぼうけん』（ルース・スタイルス・ガネット著、福音館書店）は奇想天外な冒険もので、作者はよくこんな発想ができるな、と思うぐらいのワクワクストーリーです。リュックの中身が面白い！『ルドルフとイッパイアッテナ』（斉藤洋著、講談社）は猫の友情物語ですが、これは大人もハマります。笑いあり涙ありのとってもいいお話です。物語ではありませんが、『のはらうた』（工藤直子著、童話社）は、かまきりゆうじ、こねずみしゅん、かぜみつる、たんぼぼはるか、といった野原の住人たちの詩集です。それぞれの特徴をとらえていて飽きません。自分でも作りたくなってしまうです。

図書室や図書館にはたくさんの本があります。どれが良くて、どれが悪いかなどありません。いろいろな本を手にとって、人に勧めたくなるようなお気に入りの本を見つけてみてください。楽しい秋のひと時が過ごせることでしょう。

話は変わりますが、9月20日、埼玉会館で埼玉県コーディネーターステップアップ研修が行われ、その中で本校の酒井PTA会長が「学校応援団～地域も支える学校～」のタイトルで事例発表を行いました。北谷小で行われている保護者や地域の方々との交流の一部を発表しましたが、おやじ会パパスの体験活動、図書ボランティア、登下校の見守り、環境整備などなど、改めて北谷小がいろいろな方々に見守られながら日々の活動を実践していることを感じました。

2学期も子ども達のいろいろな活動が予定されています。学校・家庭・地域、みんなの力で「実りの秋」にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

10月の行事予定

1	火	朝	陸上練習	16	水	学	市内陸上大会 クラブなし 5時間授業
2	水	体	越谷特別支援学校巡回相談 委員会	17	木	算	市内陸上大会予備日
3	木	算	4年遠足 PTA運営委員会 10:30	18	金	読	1年遠足 市内陸上大会予備日 花の子相談
4	金	読	かがやきタイム	19	土		北谷小フェスティバル
5	土			20	日		
6	日			21	月	国	市長とランチミーティング 2年生生活科町探検 給食費口座振替日② ふれあいデー
7	月	国	体育主任を対象とした指導主事訪問 給食 費口座振替日①	22	火		即位礼正殿の儀
8	火	音	音楽朝会2年発表 三郷特別支援学校巡回相談 陸上練習	23	水	体	クラブ 北谷小読書の日
9	水	体	クラブ	24	木	算	中学校学校公開
10	木	算	3年遠足 4年親子行事 安全点検日	25	金	読	就学時健康診断3時間授業 12:40下校 5年16時下校
11	金	読		26	土		
12	土		PTA資源回収	27	日		
13	日		市民体育祭	28	月	国	
14	月		体育の日	29	火	算	6年修学旅行 1日目
15	火	児	スクールカウンセラー 陸上練習	30	水	体	6年修学旅行 2日目 クラブなし
				31	木	朝	6年10:20分 登校

朝の活動 朝・朝会 国・ぐんぐん国語 体・体育朝会 学・学級の時間 音・音楽朝会 読・読書の時間 児・児童集会 算・ぐんぐん算数 よ・よみっこ集会

※ 行事等は日程を変更する場合がございます。最新情報は、学級通信等でご確認ください。

10月号



生活目標 ・ろう下はしずかに歩こう。
保健目標 ・目を大切にしよう。



【北谷小いじめ撲滅コーナー】

＝北谷小学校はいじめを絶対に許しません！＝

『勇者の旅プログラム学習』～非認知能力育成学習～



『勇者の旅』プログラムを実践するとどんな良いことがありますか？

1. 不安が高い児童生徒の数が減り、将来的には不適応や不登校の児童生徒数が減少する効果も期待されます
2. 不安の問題に関する「自己理解」だけでなく「他者理解」も深まることで、からかいやいじめ等が減り、対人不安が生じにくい学級環境が形成されると考えられます。
3. 指導する教員自身の不安対処能力・メンタルヘルス増進にもつながると考えられます。

いじめの中で多くを占めるのが、からかい、悪口などです。この学習を通し、自分を大切にそして、友達を大切にして楽しく学校生活を送ることができるよう支援していきます。

<<全国学力・学習状況調査結果>>

4月に全国の小学校6年生が行った全国学力・学習状況調査結果が届きました。全体的な結果を見ると、国語では「読むこと」が得意な一方、「書くこと」の正答率が低い傾向にありました。また算数では、「図形」の正答率は高かったのですが、「量と測定」（工夫して面積を求める、グラフを読み解く問題）で課題が見られました。この結果をもとに、今後も各学年で子供たちの基礎学力の定着と活用力の向上を目指し、学習を支援していきたいと思ひます。